## 第５回　２月の　オレンジカフェ

２月８日（水）スタッフ岡崎さんのギター演奏による昭和歌謡の「イントロクイズ」をしました。皆さん「歌えるんだけど、題名が出てこない～」と言いながら楽しでいらっしゃいました。次に生協病院富田看護師（書道師範）による書道教室です。「姿勢を伸ばして」「心落ち着けて」「上手下手気にせず思いのままに」筆を運ぶように教えてもらいました。皆さんの作品にはそれぞれの個性が出ていて興味深かったです。頭の体操になったでしょうか。

次回オレンジカフェは
3月8日(水)午後1時半から開催です。
テーマは「踊って楽しく認知症予防」です。

今後も毎月第2水曜の午後1時半～3時半
わかば1階交流ホールで開催します。

## 育休取ってみた

ある男性の利用者さんから「兄ちゃん久しぶりやな」「休んでたん？」と尋ねられました。「休んでた」と答えると「病気か？」と返され「いや子供生まれたんで育児休暇もらった」と答えると「昔やったら男が育休とるとは考えられやんけど、今は普通なんやな」との事。

私は介護の仕事をしていることが幸いして、子どもの世話、お風呂、おむつ替えや着替えなどは全く苦にならなかったものの、家事、特に料理では妻からダメ出し連発で苦労しました。

最近では男性が子供を公園に連れて行き、ベビーカーを押して、抱っこ紐を巻いて赤ちゃんを抱っこしている光景がよく見られます。北欧ではそれが15年前程からそれが当たり前だそうです。

日本も海外の考え方が進行している様に感じます。女性の社会進出が広まり、男性の子育ても広まって、子育ての概念が変わりつつあります。その変化から日本の少子化の対策が進み、子供たちの未来が明るくなることを願います。

（T・M）

## デ＊イ＊便＊り

今月の壁画はパンジーです。花の一つ一つを利用者さんと一緒に選び、花びら１枚ずつを水のりで貼ってもらいました。利用者さんがそれぞれ自分の得意な工程を担当し、一つの作品に仕上げました。

出来栄えに「ええように出来たなあ。」と満足そうな声を聞くことができ、スタッフも、うれしい気持ちになりました。（は）

## 編集後記

ここ1年程、テレビのニュース番組のトップニュースは「まずウクライナ情勢から」です。破壊された街や電気も暖房もない状態で暮らすウクライナの人たちの生活を知ると、胸が痛みます。コロナ禍に加え、食料・燃料費の高騰などで暮らしにくくなったうえに、核兵器の使用の可能性もゼロではない情勢で、世界中が不安に揺れている感じです。

調べてみると、先の世界大戦では日本はもとより中国、旧ソ連、ドイツ、ポーランドなどでも数十万人、数百万人の単位でたくさんの軍人・民間人が亡くなっていました。戦争はこんなにたくさんの人を殺すのだと改めてその悲惨さを実感しました。

こんな状況の中、日本では「戦争準備」を画策する人たちの動きが目立ち始めました。ひとたび戦争に加担すれば、ウクライナの人々の苦しみは「ひとごと」ではなく、私たちの日常にもなりうるのです。そんなことには決してしてはならないと思います。（亜）